

平成29年度

第28回一関市中学生 海外派遣事業報告書



一 関 市
藤沢町国際交流協会

一関市中学生海外派遣事業報告書

1 事業実施経過

平成2年度から旧藤沢町で始まった中高生ホームステイ短期留学事業は、世界に開かれた町づくり、次代を担う豊かな国際感覚を備えた人づくり事業として、毎年多くの中高生をオーストラリアに派遣してきた。この派遣事業は旧藤沢町が一関市に合併した後も継承され「一関市中学生海外派遣事業」として国際姉妹都市セントラルハイランズ市との友好親善を深める目的で継続されている。

本年度は、昨年度に続き派遣生徒の拡大により、藤沢中学校3名、東山中学校1名、桜町中学校1名、一関第一高等学校附属中学校2名の計7名の生徒を派遣したところであり、平成2年度からの派遣名生徒数は計239名となった。

派遣生徒の決定後6回にわたる異文化理解、英会話等の事前研修に取り組んだ。

事前研修については、藤沢町国際交流協会役員と千厩中学校・東山中学校のALTが中心となって研修の企画、運営に当たり、派遣生徒に対して異文化を体験するうえでの様々な学習を積み重ねた。

派遣期間は平成29年7月27日（木）から8月7日（月）までの12日間であった。滞在先はオーストラリア連邦クィーンズランド州セントラルハイランズ市を中心とし、ホームステイや学校体験、市内視察などを通して、ホストファミリーとの相互交流はもとより一関市の親善大使としてセントラルハイランズ市との友好関係を深めた。

2 派遣生徒7名、引率者2名

No.	派遣生徒氏名	性別	保護者氏名	学校名
1	岩 渕 羽 佑	女性	岩 渕 孝 司	一関市立藤沢中学校
2	熊 谷 千 里	女性	熊 谷 伸 一	一関市立藤沢中学校
3	駒 木 ことみ	女性	駒 木 裕 一	岩手県立一関第一高等学校附属中学校
4	佐 藤 麗 乃	女性	佐 藤 広 光	一関市立東山中学校
5	下 村 星璃花	女性	下 村 敏 雅	一関市立桜町中学校
6	鈴 木 日菜子	女性	鈴 木 東 樹	岩手県立一関第一高等学校附属中学校
7	三 浦 元 暉	男性	三 浦 光太郎	一関市立藤沢中学校
	引 率 者	性別	役 職 等	
8	千 葉 せつ子	女性	一関市役所まちづくり推進部政策推進監	
9	上 田 亜 弥	女性	一関市役所藤沢支所地域振興課	

3 事業日程

No	月日	内 容	時間	会場等
1	5/13 (土)	第1回事前研修 ○事業内容について ○事前学習会について ○インフォメーションシートの作成について ○第18回CHRC高校生来訪について ○その他	18:00- 20:00	藤沢市民センター
2	5/27 (土)	第2回事前研修 ○英会話学習① ○プレゼンテーション用資料作成① ○ホームステイのルールとマナー ○その他	13:30- 16:00	藤沢市民センター
3	6/24 (土)	第3回事前研修 ○英会話学習② ○プレゼンテーション用資料作成② ○その他	13:30- 16:00	藤沢市民センター
	6/28 (水)	セントラルハイランズ市高校生来訪		ホームステイ
4	7/2 (日)	第4回事前研修 ○セントラルハイランズ市高校生との交流会 (英会話の実践、ホストファミリーとしての交流)	18:00- 20:00	ホテルサンルート一関
5	7/8 (土)	第5回事前研修 ○英会話学習③ ○プレゼンテーション用資料作成③ ○その他	13:30- 16:00	藤沢市民センター
6	7/15 (土)	第6回事前研修 ○最終日程確認 ○ホストファミリー紹介 ○その他	13:30- 16:00	藤沢市民センター
7	7/27 (木)	壮行式	10:30- 11:00	一関市役所
8	7/27 (木)	一ノ関駅発	12:50	やまびこ46
		東京駅着	15:24	
		東京駅発	16:33	NEX 41
		空港第二ビル着	17:25	
		成田空港発	20:50	QF062

No	月日	都市名	時間	交通機関等
9	7/28 (金)	ブリスベン空港着	6:55	QF062
		ブリスベン空港発	12:15	QF2410
		エメラルド空港着	13:50	
		ブラックウォーター着	18:00	
10	7/29 (土)	ブラックウォーター	8:30	
			10:00	自家用車
11	7/30 (日)	ブラックウォーター	終日	
12	7/31 (月)	ブラックウォーター	8:30	自家用車
		エメラルド	10:00	公用車
		ブラックウォーター	17:00	自家用車
13	8/1 (火)	ブラックウォーター	8:30	自家用車
		エメラルド	10:00	公用車
		ブラックウォーター	17:00	自家用車
14	8/2 (水)	ブラックウォーター	8:30	自家用車
		ブラックウォーター	17:00	自家用車
15	8/3 (木)	ブラックウォーター	8:30	自家用車
			17:00	自家用車
			18:00	自家用車
16	8/4 (金)	ブラックウォーター	8:00	
		ブラックウォーター発	9:30	公用車
		エメラルド空港発	11:35	QF2405
		ブリスベン空港着	13:00	
		ゴールドコースト	13:30	貸切バス
17	8/5 (土)	ゴールドコースト	6:30	
			19:00	
18	8/6 (日)	ゴールドコースト	8:00	貸切バス
		市内観光		
		ゴールドコースト空港	12:00	
		ゴールドコースト空港発	13:20	QF1569
		シドニー空港着	14:40	
		シドニー空港発	20:45	QF025
19	8/7 (月)	羽田空港着	5:15	はやぶさ101
		東京駅発	7:56	
		一ノ関駅着	10:08	
20	8/8 (火)	一関市長へ帰国報告	10:30	一関市役所

Sister City Student Exchange Visitors 2017

Itinerary DRAFT

Date / Time	Schedule	Comments
Friday 28 July		
11.10am	Arrive Emerald Airport	<i>Lynda and Annette</i>
11.45am - 2pm	Sunflower and Tourism Centre and Lunch	
2pm - 3pm	Emerald Council Office Tour	
3pm - 4pm	Travel Emerald - Blackwater	
6pm	Welcome Dinner with Council Staff	
	<i>Stay Fujisawa House</i>	
Saturday 29 July		
8.30am	Breakfast	<i>Annette</i>
9am	Homestay families collect students	
9am	Annette drop Setsuko and Ayo to Emerald - Kara	
	<i>Homestay</i>	
Sunday 30 July		
		<i>Homestay</i>
Monday 31 July		
8.30am - 8.45am	Drop students to Blackwater Council Office	<i>Lynda and Annette</i>
9am	Leave for Emerald	
10am	C&K (Lynda collect Chaperones from Emerald Office and meet at C&K)	
10.30am - 11.30am	Travel to Gemfields	
11.30am - 1.30pm	Gemfields - Pat's Gems - Fossick and lunch	
1.30pm - 2.30pm	Travel to Emerald	
2.30pm - 4pm	Ag College Emerald - inc arvo tea	
4pm - 5pm	Travel to Blackwater (Lynda drop chaperones to Kara)	
5pm	Homestay families collect students from Council	
	<i>Homestay</i>	
Tuesday 1 August		
8.30am - 8.45am	Meet Blackwater Council Office	<i>Lynda and Annette</i>
9am - 10.30am	Drive to Gindie (Lynda collect chaperones and luggage on the way)	
10.30am - 11am	Gindie old tractor (opposite school)	
11am - 11.30am	Gindie State School (inc morning tea)	
11.30am - 12noon	Drive to Springsure	
12noon - 3pm	Springsure School, town tour and lunch	

3pm - 5pm	Drive to Blackwater
5pm	Homestay families collect students from Council. Setsuko and Ayo staying at Fujisawa House.
	Homestay

Wednesday 2 August		<i>Patrice and Annette</i>
8.30am - 8.45am	Meet Blackwater State High School front of office with Tameera, Kallen, Jayden, Jacob, Rhianna	
8.45am - 3pm	Blackwater State High School	<i>Josh and Annette</i>
3pm - 5pm	Youth Committee	
5pm	Homestay families collect students from Council	
	Homestay	

Thursday 3 August		<i>Lynda and Tony</i>
8.30am - 8.45am	Meet Fujisawa House drop bags into the Fujisawa House	
9am - 12 noon	10 people mine tour - closed in shoes and long pants, hat, water, long sleeves	<i>Lynda and Patrice</i>
12 noon - 1pm	Lunch, Museum Blackwater International Coal Centre and Japanese Gardens	
1pm - 3pm	Blackwater State School	
3pm - 4pm	Blackwater Library	
4pm - 6pm	Fujisawa House - get ready for Farewell	
6pm	Farewell (Blackwater Hotel) Home stay families, Council, Schools, representatives from places we visited	
	Stay Fujisawa House - all	

Friday 4 August		<i>Lynda and Josh</i>
8.30am	Bags in car, depart for breakfast	
8.45am	Breakfast	
9.35am	Depart Blackwater for Emerald Airport	
10.35am	Check in Airport	
11.35am	Fly Emerald to Brisbane QF 2405	

 事前研修 (5/13~7/15)



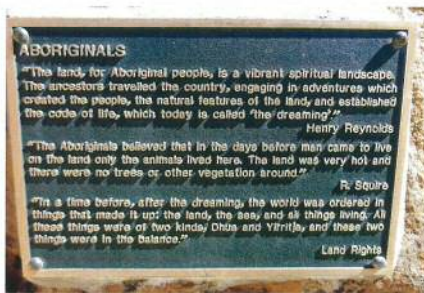
7/2 セントラルハイランズ市高校生との交流会

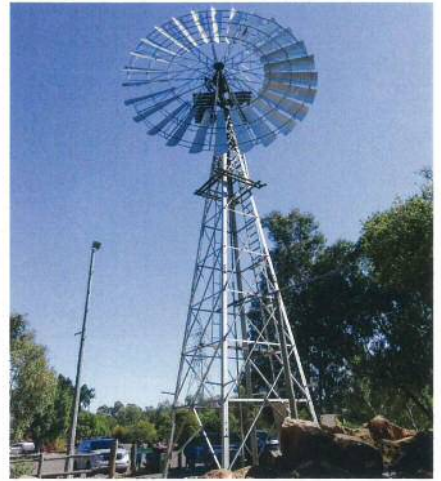


壮行式 (7/27)



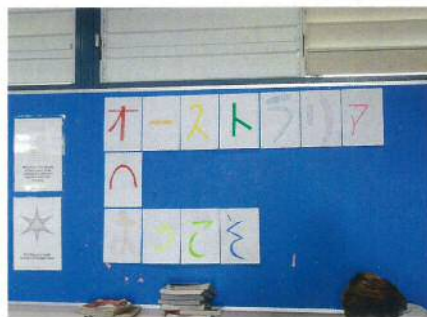

派遣事業 (7/27~8/7)

















平成29年度
第28回(藤沢、東山、桜町、一高附属)
中学生海外派遣事業

本事業は、平成29年度(2017年度)の海外派遣事業として、藤沢市立第一高等学校附属中学校(以下「附属中」)の中学生を対象として、海外派遣事業を実施いたします。派遣先は、アメリカ合衆国(カリフォルニア州)のサンディエゴ市に滞在し、現地での文化交流活動や、英語学習の機会を提供いたします。

派遣期間は、平成29年10月10日(火)から10月20日(金)までの11日間です。派遣費用は、附属中が負担いたします。派遣希望者は、平成29年9月15日(金)までに、附属中の国際交流課までお申し込みください。

お問い合わせ先：附属中 国際交流課
TEL: 0466-22-1111(内線2222)





岩瀬 羽佑

私は、この派遣事業でたくさんの事を学びました。

今回はみんなが5日間ホストファミリーの家で過ごすことが出来ました。私の泊まった家では、私が交換留学をしたジャックが現在遠い学校に行っているため2日間しか一緒にいることができませんでした。なので、それを聞いたときは、少し心配しましたが、ホストファミリーがとても優しく、5日間をととても楽しく過ごせました。

私がオーストラリアでビックリした事がありました。日本では、朝・昼・晩の3回の食事なのに、オーストラリアでは、朝・昼が2回、そして、夕食の前におかしなどを食べていたので、とてもビックリしました。

小さい学校や大きい学校など、5校に行きました。保育園にも行き、たくさん小さい子と遊びました。

ゴールドコーストでは、たくさんのお店を見て、大きいアイスなどを食べました。

シーランドでは、同じアトラクションに3回乗ったり、とても楽しかったです。

最終日には、ビーチに行ったりオペラハウスにも行けて、とても楽しかったです。

熊谷 千里

今回の海外派遣事業では、たくさんの貴重な体験をすることができました。

最初は、ほとんどのことが初めてで、すごく不安でした。でも一緒に行ったメンバーや引率のお二人のおかげでとても楽しむことができました。今回、私は2つのホストファミリーと過ごしました。でも、どちらのホストファミリーもすごく優しく、たくさんお話をしてくれたり、いろんな所に連れていってくれました。なので、さよならパーティーで、お別れするのがすごくさびしくて何度もお母さんがハグをしてくれました。また、いつか会いに行きたいです。

ホームステイ以外でも、多くの学校に行って交流をしたり、高校の授業を体験しました。あちらの生徒が日本語で挨拶してくれた時は嬉しかったです。また、授業体験では、授業中の自由さに驚きました。日本ではやらないような授業もあり貴重な体験になりました。

また、ゴールドコーストに移動してからはブラックウォーターの町並みや雰囲気がガラリと変わって、すごい都会でした。まわりが英語だらけの生活にも慣れ、またメンバーとの仲も深まりとても楽しく過ごすことができました。自分で買い物をすることもできました。シーワールドもすごい楽しかったです。

シドニーでも、また違った魅力のある街の雰囲気を感じる事ができました。

今回の12日間はすごく短かったけど、とても中身の濃い充実した12日間でした。今回の体験

は自分の英語力をアップさせることができたし、異文化を学ぶことができました。オーストラリアで体験したすべての事が私のとても大切な思い出です。

支えてくださった、引率のお二人にはとても感謝しています。また、その他にも事前研修でお世話になった皆様、オーストラリアで世話をしてくださった方々、ホストファミリーに感謝しています。本当にありがとうございました。

これから、もっと英語力をつけ、またオーストラリアに行きたいです。本当にありがとうございました。

駒木ことみ

今回のオーストラリア派遣で貴重な経験をしました。また、心から楽しめた12日間でした。

オーストラリアから来てもらったときは親や姉に頼って私から積極的に話しかけたり、行動したりできませんでしたが、逆に私が行ったときは前日の不安もとんで楽しくコミュニケーションをとることができました。ホームステイ1日目は緊張しながらもホストファミリーとお菓子作りをしたり、トランポリンをしたりしました。冷蔵庫や一つ一つの食べ物の大きさ、家にダーツやトランポリンがあるなど、日本にはない外国らしさをたくさん見つけました。

また、夜に歩いてカンガルーを見に行ったのがとても印象に残っています。日本では動物園に行かないと見ることはできないので、オーストラリアならではの思い出でした。

この12日間で一番驚いたのは、学校生活の違いでした。日本では教科ごとに先生が変わるのに、オーストラリアではその教室ごとに先生が決まっています。また、教科も変わったものがあり、家具作りや楽器作りをする音楽、ジムで体を動かす体育などがありました。いい意味で自由に生徒達も楽しそうでした。

この派遣でたくさんの人と会って、たくさんの文化にふれてきました。行く前は知らなかった日本とオーストラリアそれぞれの良さを発見できました。自分自身、より成長できた気がします。本当にありがとうございました。

佐藤 麗乃

今回の海外派遣事業で、私は一生の宝物をつくることができました。

特に、ホストファミリーと過ごした5日間は、私を大きく成長させてくれました。ホームステイ初日は、日本とは違う雰囲気にもまれて会話を聞き取ることができなかつたり、会話が続き、とても不安でした。しかし、ホストファミリーと動物園やビーチに出かけているうちに、会話を聞き取れるようになり、ジョーク混じりの会話ができるようになりました。ホストファミリーと過ごしているとオーストラリアの人たちは家族愛がすごいことや、ご近所さんとの交流もフレンドリーで、日本もこんな風になればいいのに、と思いました。さよならパーティでホストマザーが、「いつでも遊びに来ていいからね。あなたは家族だから！」と言ってくれたので、

次行く時は、グーグル翻訳に頼らず会話ができるように英語ペラペラになって遊びに行きたいと思います。

ホームステイが終わると、ゴールドコーストへ行きました。ここでは、日本とは違う都会の雰囲気を楽しむことができました。海のすぐ近くのホテルに泊まったので、朝日や夕日がとてもきれいに見えました。ビーチに行って皆で遊びました。オーストラリアのビーチには3回ほど行きましたが、どのビーチも磯の香りがしませんでした。

最後にシドニーへ行って、オペラハウスなどの有名な建造物を見てまわりました。全てが巨大でおしゃれで、海外に来ているんだ、という実感がわきました。その後は帰国するためにシドニー空港へ行きました。本気で帰りたくないぐらい良い時間を過ごせました。

この12日間で、「もっと英語を学びたい」と強く思え、たくさんの人と交流することができました。

この体験を糧にして、これからの生活に生かしていきたいです。この事業に参加できて良かったです。ありがとうございました。

下村星璃花

私は、今回の海外派遣事業を通して、様々なことを見たり、体験したりして、多くのことを学び、オーストラリアを楽しむことができました。

一番印象に残っているのは、やはりホストファミリーと共に過ごすホームステイです。最初は、本当にホストファミリーと上手くやっていたのか、とても不安でした。しかし、ホストファミリーは私を暖かく迎えてくれました。一緒にドライブをしたり、買い物をしたり、釣りをしたりとたくさんの思い出をつくることができました。一緒に過ごした中では、ダムに行って見た夕焼けがとても印象に残っています。普通の海外旅行では絶対にすることのできない、とても良い体験をすることができました。

良い体験となったのは、決してホームステイだけではありません。

色々な学校や幼稚園を訪問したのも、その良い体験の一つです。幼稚園児なのに、ピアスをしていたり、ネイルをしていたりすることにとっても驚きました。また、ブラックウォーター高校では、日本との授業態度の違いにとっても驚きました。このような、驚きを、自分の目で見て実感できて良かったです。

12日間は、行く前はとても長く感じていましたが、実際行ってみると、あっという間でした。日本に帰る日には「まだ、オーストラリアにいたい」と何度も思いました。この12日間を振り返ってみると、毎日楽しく、充実していたと思えました。きっと、私の一生の思い出になると思います。これから、もっと英語を勉強し、英語力を高めて、もう一度、オーストラリアに行きたいです。

最後になりますが、私たちが安全に楽しくオーストラリアで過ごせたのも、私たちがこの事業に参加するにあたって、関わっていただいた、たくさんの人たちのおかげです。本当にありがとうございました。今回、学んだことを、生かしていけるよう、頑張っていきます。

鈴木日菜子

私たちは12日間、オーストラリアでたくさんの貴重な体験をさせていただき、様々なことを学んできました。楽しかったこと、嬉しかったこと、驚いたこと、苦労したこと。思い出は数え切れないほどありますが、特に思い出深いのは、やはり、ホームステイをしたことです。

私は5日間、アナの家にお世話になりました。アナの家族はとても優しく、不安や緊張なんてすぐになくなりました。みんなでゲームをしたり、買い物に行ったり、お母さんと毎朝アナと弟のマイケルをバス停まで送ったりと、私もアナ家の普段通りの生活になじめていたのが、すごく嬉しかったです。ホームステイ最終日の朝、お母さんは私のために、お米や味噌汁などといった日本食を準備してくれていて、家族全員が箸を使って食べてくれました。私が来た時のために、前々から練習してくれていたと聞いた時は、本当に嬉しかったし、感動しました。たった5日間だったけど、ホストファミリーと過ごした時間はとても楽しく、最高の思い出になりました。今回、私を受け入れてくれたアナ家には、感謝の気持ちでいっぱいです。

ブラックウォーターを離れ、次に訪れたゴールドコーストとシドニーでも、ビーチで遊んだり、ショッピングをしたり、遊園地に行ったり、オーストラリアの歴史を学んだり、楽しく充実した時間を過ごし、あっという間に帰る日となりました。行きの飛行機ではあんなに不安ばかりだったのに、帰る時にはまだ帰りたくない、と思うようになっていました。今回、それぐらい素晴らしい体験ができたのは、せつ子さん、亜弥さんをはじめ、たくさんの方の支えのおかげです。ありがとうございました。私はこの事業に参加することができて本当によかったと思っています。これから更に自分の英語力を磨き、いつかまたオーストラリアに行きたいです。

三浦 元暉

今回、この海外派遣事業に参加して、僕は英語でしっかり会話できるか心配な気持ちと、とても楽しみな気持ちがありました。今回はホームステイが5日間ありました。5日間の中で、色々な所につれていってもらいました。特にビーチに行ったことが心に残りました。オーストラリアは冬だったけど、水は冷たくなく、みんなと泳いだりもしました。僕に分かりやすいように、ゆっくり話してくださり、とてもよかったです。

オーストラリアは、自然がいっぱいで、とても優しい人が多く、いい場所だと思いました。シドニーのシーワールドでは、気軽に話しかけてくれてとてもうれしかったです。言葉や文化が違って、コミュニケーションをとり、お互いに分かち合うことができました。他にも、オーストラリアでは、食事や学校の授業の様子など、様々な日本では体験することのできないことを学ぶことができました。この海外派遣事業を通して、様々なことが初めてで、とても充実した12日間にすることができました。

今回の事業で学んだことを、これからの生活のいろいろな場面で生かしていきたいと思いません。

最後に、この事業を支えてくださった方々、引率してくださったせつ子さん、亜弥さん、本当にありがとうございました。

豪州訪問準備しつかり

中学生派遣事業 7人が事前研修開始

第28回一関市中学生海外派遣事業の第1回事前研修会は13日夜、同市藤沢町の藤沢市民センターで開かれた。夏休みに国際姉妹都市のオーストラリア・セントラルハイランズ市を訪れる市内の中学生7人が初めて顔をそろえ、ホームステイを中心とした研修日程を聞き、現地での異文化体験に期待を膨らませた。

同事業は、次代を担う国際的な視野を持った人材育成を目的とし、市の委託を受けた藤沢町国際交流協会(岩淵英生会



豪州での生活に期待を膨らませた中学生海外派遣事業の事前研修会

長)が実施する。派遣されるのはいずれも3年生で、藤沢3人、一関一高附属2人、東山、桜町各1人の合わせて7人(男子1人、女子6人)。

事前研修会には中学生と保護者、市、町国際交流協会の関係者ら30人が出席。出席者紹介の後、岩淵会長が「夢と気概を持って参加し、結果を出してほしい」とあいさつ。千葉賢治市藤沢支所長、鈴木秀行藤沢中学校長が「市の代表という自覚を持ち、準備をしつかりして研修に臨んでほしい」と激励した。

今後は土曜日を中心に7月末まで5回にわたって研修を重ね、ホームステイのルールとマナーを学ぶほか、現地でのプレゼンテーション用資料を製作する。また、ALT(外国語指導助手)の指導で英会話学習も続け

る。

三浦元暉君(藤沢)は「日本とは違う文化を学びたい。外国の人たちと触れ合い、コミュニケーションを深めたい」、佐藤麗乃さん(東山)は「ホームステイが楽しみ。将来、英語を生かした仕事をしたいので、その第一歩としてネイティブな英語を学びたい」と語った。一行は7月27日に一関を出発し、主にセントラルハイランズ市のブラックウオーターに滞在。ホームステイをしながら市役所や学校なども訪問し、豪州の文化、生活に触れる。帰国は8月7日の予定。

豪州への派遣事業は1990年に旧藤沢町の中高一貫ホームステイ短期留学事業として始まった。これまでに200人を超える中高生が派遣されている。

海外研修実り多く

豪セ市派遣 中学生が帰国報告



最終報告の様子を報告する中学生

2017年度一関市中学生海外派遣事業に参加した市内4校の生徒7人は8日、市役所を訪れ、

生徒7人と引率の市職員2人の一行は7月27日

全日程を終えて訪問先の国際姉妹都市オーストラリア・セントラルハイランズ市から帰国したことを勝部市長に報告した。

勝部市長は「皆さん、楽しく充実した時間を過ごしたようで何よりだっ

に出発し、5日間のホームステイを通じてホストファミリーと交流するなどし、7日に帰国した。帰国報告では、生徒を代表して鈴木日菜子さん(一関一高附3年)が「オーストラリアで貴重な体験と交流ができた。ありがとうございました。いろいろ学校などでの出来事、見学場所や内容、勉強になったことなどについて懇談した。

海外での経験を生かして将来の活躍を期待した。

一関市長へ帰国報告



-
- 発行日 平成29年10月25日
 - 発行 藤沢町国際交流協会
URL <http://www.fujisawa-kokusai.jp/>
 - 印刷 トーバン印刷株式会社
岩手県一関市千厩町千厩字神ノ田30-9
-